NEC　　N8007-101／N8007-FS01 ExpEtherボード

スタートアップガイド

2012年 6月 1版

*856-129854-001- A *　　856-129854-001- A

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

使用上のご注意

本装置を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。本書は大切に保管してください。

ExpEtherボードを安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元において置くようにしてください。本装置をご使用になる前に必ずお読みください。

安全にかかわる表示

本装置を安全にお使いいただくために、本書の指示に従ってご使用ください。
本書には本装置のどこが危険か指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。
本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	人が死亡する、または重症を負うおそれがあることを示します。
	火傷やけがなどを負うおそれや物的損傷を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

△	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例：感電注意
⃠	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例：分解禁止
●	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例：プラグを抜け

（本書での表示例）

警告

指定以外のコンセントに差し込まない
電源は指定された電圧、電源のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。

本書および警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		爆発または破裂のおそれがあることを示します。
	高温による傷害を負うおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止

	本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水に濡らすと感電や発火のおそれがあります。
	指定された場所には触れないでください。感電や火傷などの障害のおそれがあります。		濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。

本書では安全にかかわる注意記号の他に以下の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、装置を正しくお取り扱いください。

重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意をすべき点を示します。
チェック	装置やソフトウェアを操作する上で確認をしておく必要がある点を示します。
ヒント	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

安全上のご注意

全体的な注意事項

人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない
本装置は、医療機器･原子力設備や機器、航空宇宙機器･輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

本体装置の警告、注意事項に従う
本製品を使用する際は、必ず本体装置の警告、注意事項に従ってください。

煙や異臭、異音がしたまま使用しない
万一、煙、異臭、異音などが発生した場合は、ただちに電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。

針金や金属片を差し込まない
通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意

装置内に水や異物を入れない
本装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないでお買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項

警告

濡れた手で電源プラグを持たない
濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

注意

指定以外の場所に設置・保管しない
本製品を次に示す場所や、本体装置で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- ほこりの多い場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 油煙や湯気の当たる場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 火気・熱機器のそば。
- 不安定な場所。

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない
腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食・ショートし、故障および火災の原因となるおそれがあります。もしご使用の環境で上記の疑いがある場合は、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

電源プラグを差し込んだまま本製品やインターフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない
本製品やインターフェースケーブルの取り付け／取り外しは、本体装置の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源プラグを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります

指定以外のインタフェースケーブルを接続しない
インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。
- 破損したケーブル、コネクタを使用しない。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。
- ケーブル、コネクタが汚れたまま使用しない。

取り扱い・お手入れに関する注意事項

自分で分解・修理・改造はしない
本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

中途半端に取り付けない
インタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

注意

高温注意
本体装置の電源をOFFにした直後は、本製品を含め、装置内の部品が高温になっています。十分に冷えたことを確認してから取り付け／取り外しを行なってください。

運用中の注意事項

注意

雷がなったら触らない
雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本装置には触れないでください。また、機器の接続や取外しも行わないでください。
落雷による感電のおそれがあります。

移動と保管

本装置を移動、保管するときは次の手順に従ってください。

注意

装置を安全にお使いいただくために次の注意事項を必ずお守りください。火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあります。詳しくは前ページの説明をご覧ください。
- 指定以外の場所に設置・保管しない。
- 電源を入れたままインタフェースケーブルの取り付けや取外しをしない。
- 指定以外のインタフェースケーブルを使用しない。

取り扱い上の注意　～装置を正しく動作させるために～

本製品を正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。これらの注意を無視した取り扱いをすると本装置の誤動作や故障の原因となります。

- お客様による本製品の解体および改造を行った場合は、保証の対象外となります。
- 再度、運用する際、本体装置や本製品を正しく動作させるためにも室温を保てる場所に保管することをお勧めします。
- 装置を保管する場合は、保管環境条件(温度：-10℃～55℃、湿度：20%～80%)を守って保管してください。(ただし、結露しないこと。)
- 本装置のそばでは携帯電話やPHSの電源をオフにしておいてください。電波による誤動作の原因となります。
- オプションは本装置に取り付けられるものであること、また接続できるものであることを確認してください。たとえ本装置に取り付けや接続ができても正常に動作しないばかりか、本装置が故障することがあります。
- オプションは弊社の純正品をお使いになることをお勧めします。他社製でも本装置に対応したものがありますが、これらの製品が原因となって起きた故障や破損については保障期間中でも有償修理となります。

第三者への譲渡

本製品または本製品に添付されているものを第三者に譲渡（または売却）するときは、次の注意を守ってください。

- 本製品を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、製品に添付されている説明書一式（本書も含む）を一緒にお渡しください。

- 添付のソフトウェアについて
  本製品に添付のソフトウェアを第三者に譲渡(売却)するときは、次の注意事項を守ってください。
  — 本製品とともにお渡しください。
  — 添付されたすべてのものを譲渡し、譲渡した側は、それらの複製物を持たないでください。
  — 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たしてください。
  — 本製品を接続した本体装置以外のPC にインストールしたソフトウェアはアンインストールしてください。

装置の廃棄

- 本装置およびオプション製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

情報サービスについて

・http://www.nec.co.jp
NEC製品に関するさまざまな情報が盛りだくさんのホームページです。是非お立ち寄りください。
・http://club.express.nec.co.jp
Express5800シリーズをご利用のお客様を対象にさまざまな特典やサービスを提供する ClubExpress のホームページです。
お客様登録や、登録の変更も出来ます。
・ファーストコンタクトセンター
TEL 03-3455-5800 (代表)
受付時間 ／ 9:00～12:00、13:00～17:00
月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
・その他
本製品を安全に正しく取り扱うための説明や、注意事項は、添付CD-ROM内の[ユーザーズガイド]で詳しく記載されています。

NEC　N8007-101／N8007-FS01 ExpEtherボード

スタートアップガイド

箱を開けてから装置を使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

Step1　付属品を確認する

梱包箱を開け、添付品がそろっていることを確認してください。

● ExpEther ボード（本体）

● ロープロファイル用ブラケット（N8007-101 のみ）

● 電源連動ケーブル（N8007-FS01 では本体に組み込まれて出荷）

● 取扱説明書CD－ROM

● スタートアップガイド（本書）

● 保証書 （N8007-101/FS01 を単品で出荷時のみ添付）
フリーセレクション等で本体装置組み込み出荷時には、本体装置の保証書にて保証さてます。

装置をセットアップする前には、表面の使用上のご注意をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。

※本製品を安全に取り扱うための注意事項やより詳しい説明が記載されている[ユーザーズガイド]は、添付の CD－ROM の中に PDF ファイルとして格納されています。また、PDF ファイルの閲覧には、本体装置に添付されている[EXPRESS BUILDER]に閲覧用ソフトウェアが準備されていますので、インストールしてご使用ください。

安全に関するご注意

カードを実装する

※フリーセレクション等にて Express ワークステーション本体に組み込み済みの場合は読み飛ばしてください。

● ボードの取り付け・取り外しは電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
● 雷が鳴り出したら電源コードに触らないで下さい。落雷による感電の危険があります。

はじめに表面の使用上の注意を必ずお読みください。

安全に関する大切な注意事項が記載されています

このマニュアルは再生紙を使用しております。

Step2　ExpEther ボードの取り付け

Group ID 設定スイッチの設定を、マイナス精密ドライバ(2.3～2.5mm 程度)を使用して設定します。Group ID は 1～F(15)に設定します。0 に設定した場合には、ネットワークからの設定により、16～4000 に設定されます。

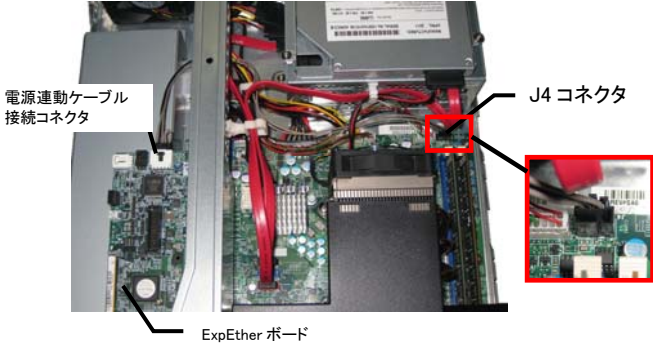
ヒント　同じネットワーク環境に複数の ExpEther ボードを接続する場合、同じ Group ID を持つ ExpEther ボードが存在しないよう注意してください。同じ Group ID に設定された ExpEther ボードが同一ネットワーク環境内に複数存在する場合、正常に動作しません。

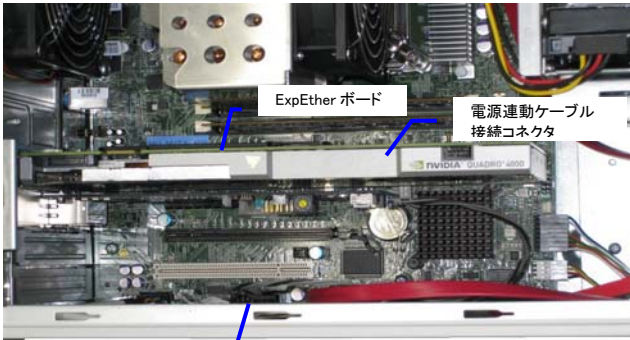
①ExpEther ボードをワークステーション本体に取り付ける場合、ワークステーション本体のユーザーズガイドに記載されている PCI/PCI Express カードの取り付け方法に従って取り付けてください。

必ず本体装置の取扱説明書を参照して、ボードの取り付けを行ってください。

② ExpEther ボードに接続する IO デバイスと搭載したワークステーション本体を電源連動で ON/OFF させるためには、電源連動ケーブルを接続する必要があります。
（電源連動機能を使用しない場合は、電源連動ケーブルを接続する必要はありません。）

電源連動機能を使用するためには、電源連動機能をサポートしたワークステーション本体が必要です。電源連動機能をサポートしているワークステーションにつきましては、お買い求めの販売店にご相談ください。

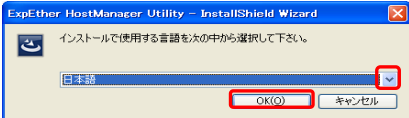
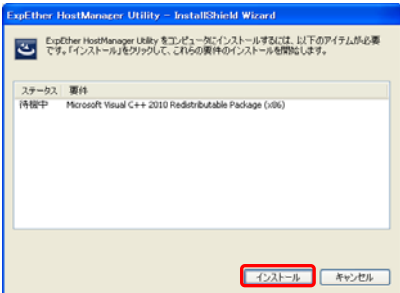
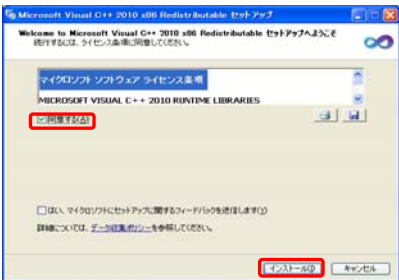
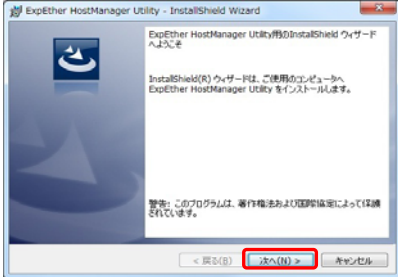
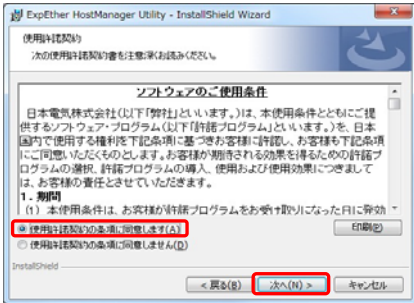
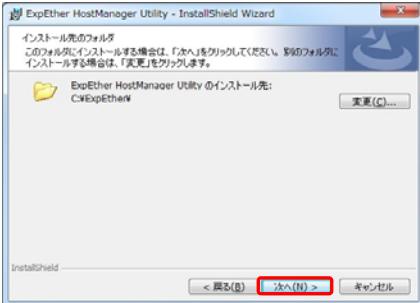
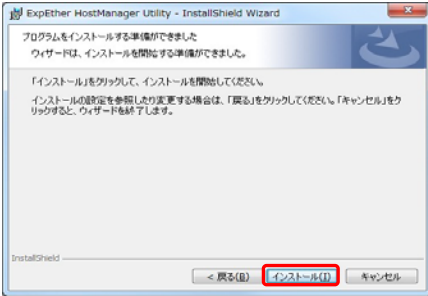
(1)　Express5800/51Eb, Y51Eb, 53Xh, Y53Xh の場合
取り付けた ExpEther ボードの電源連動ケーブル接続コネクタに添付の電源連動ケーブルの 5 ピンコネクタ側を取り付けます。取り付けた電源連動ケーブルを、ワークステーションのセンターバーの下を通して、ワークステーションのマザーボード上の J4 コネクタに 3 ピン側のコネクタを取り付けます。

ヒント　取り付けた電源連動ケーブルが、ワークステーション内のカバーや、冷却用ファンに干渉しないよう注意して配線してください。

(2)　Express5800/55Xa, Y55Xa の場合
取り付けた ExpEther ボードの電源連動ケーブル接続コネクタに添付の電源連動ケーブルの 5 ピンコネクタ側を取り付けます。取り付けた電源連動ケーブルをワークステーションのマザーボード上の JFP2 コネクタに 3 ピン側のコネクタを取り付けます。

ヒント　取り付けた電源連動ケーブルが、ワークステーション内のカバーや、冷却用ファンに干渉しないよう注意して配線してください。

Step3　ホストマネージャユーティリティのインストール

ExpEther ボードを正しく動作させるために、ホストマネージャーユーティリティを ExpEther ボードが搭載されたワークステーションにインストールして使用してください。インストール手順を以下に示します。

(1)　ExpEther ボードの添付されている取扱説明書 CD-ROM 内の HostManager フォルダに HstMgr32 フォルダ HstMgr64 フォルダがあります。Windows 7 Professional 32-bit (x86)をご使用の場合は HstMgr32 フォルダの、Windows 7 Professional 64-bit (x64)をご使用の場合は HstMgr64 フォルダにある setup.exe をダブルクリックし、インストールを開始してください。

(2)　言語の選択
言語の選択画面が表示されますので、インストールする言語を、英語か日本語を選択し、「OK」をクリックします。

(3)　Microsoft Visual C++のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

(4)　ライセンス条項への同意画面が表示されますので、内容をご確認の上、「同意する」にチェックし、「インストール」をクリックしてください。インストールが開始され、インストール完了すると完了画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。

(5)　ExpEther HostManager Utility のインストールの準備画面表示後、セットアップウィザード画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

(6)　ソフトウェア使用許諾条件が表示されますので、内容をご確認の上、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックし、「次へ」をクリックしてください。

(7)　インストール先のフォルダの指定画面が表示されますので、インストール先を確認してください。
インストール先を変更する必要が無ければ、「次へ」をクリックします。
インストール先を変更する場合は、変更をクリックし、インストール先を指定し、「次へ」をクリックしてください。

(8)　インストール準備完了画面が表示されましたら、「インストール」をクリックし、インストールを開始してください。

(9)　インストール完了画面が表示されましたら、「完了」をクリックしてください。

(10)　インストール完了後、再起動を行ってください。

これで本製品を使用できる状態になりました。
さまざまな機能の設定については、取扱説明書を参照してください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、弊社営業担当へご連絡ください。
(4) 弊社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求に関しましては、(3)に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(5) 本装置は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、弊社製品の故障により、人身事故、財産損害などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内でのみ使用されるものであり、当社では海外の保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。